

／全学年が1枚にまとまったおたよりに変わったよ！／

しもぎょうとしょかん 下京図書館だより

夏号(令和5年7月発行)

《低学年向け・よみもの》

『れいちゃんのきせつのせいかつえほん』

すとう あさえ／文、高橋 和枝／絵 のら書店

春はひなまつり、

夏は七夕、秋はお月見、

冬はクリスマス。一年を

とおしている色々な行事が

ありますね。花や虫も

春・夏・秋・冬で違う

かもしれません。



れいちゃん家族と一緒に、

毎日の生活のなかで季節の変化を探してみましょう。

『ふしぎいっぱい！学校の木』

かんさつ あそび 実験

高柳 芳恵／文・写真 偕成社

みなさんの学校にはどんな木がありますか。

この本は学校の木の名前がわかるだけでなく、遊び方、実験、おもしろ情報もっています。休み時間が楽しくなる本です。



もうすぐ夏休み！たのしいことがたくさん待っているね！休みの間にいろいろな本を読んでみよう！ここで紹介した本のほかにも、下京図書館にはおもしろい本がたくさんあるよ！ぜひ遊びに来てね！

《中学年向け・よみもの》

『のぞく図鑑 穴』

宮田 珠己／編・著 小学館

この世の景色とは思えないほど

美しい洞窟の穴、動物の巣穴、

食べ物の穴、郵便ポストの穴など、

あらゆる穴を写真付きで紹介した

本。人間の生活にかかせない穴は

こんなにあったのかとビックリ。

最後は穴うめ問題も。



『戦争をやめた人たち』

1914年のクリスマス休戦』

鈴木 まもる／文・絵 あすなろ書房

これは、100年前に実際にあった出来事です。

第一次世界大戦中の1914年クリスマスイブ、

最前線で戦うイギリス軍兵士は、敵のドイツ軍兵士

から「きよしこのよる」の歌が聞こえてくることに

気づきました。なんとクリスマス

イブの夜、両国の兵士は

武器をおき、一緒にクリスマ

スソングを歌ったのです。

悲しいことに今も世界中で

戦争が起っています。「戦争」そして「平和」につ

いて一緒に考えてみませんか？



《高学年向け・よみもの》

『きみもできるか！？』

天才科学者からの挑戦状

はじめての科学実験図鑑』

マイク・バーフィールド／作・絵、岡フリオ朋子／訳
ポプラ社

アインシュタインやエジソン、立派な天才科

学者たちもみんな過去の科学者の「まねっこ」か

ら研究をはじめたそうです。

生きものや電気、宇宙など、

みんなが面白そうと思うこと

から、科学者の「まねっこ」

に挑戦してみましょう。



『チャコウさんの秘密を知りたい！』

ナメクジの話』

宇高 寛子／著 偕成社

この本をかいた宇高さんは

もともと生き物は好きだっ

たものの、最初は経済を

勉強。そこから、どうして

ナメクジの研究を始める

ようになったかなども

具体的に書かれていておもしろいです。ナメクジ

や、研究とはどういうものなのかという事も楽しく

学べる1冊です。



《低学年向け・ものがたり》
『国生みイザナギ イザナミ』
飯野 和好/文・絵 パイインターナショナル



古事記の有名な物語が絵本になりました。昔むかし、男神（イザナギ）と女神（イザナミ）が協力して日本の島々を作りました。二人の神様はとっても仲良かったです。火の神を生んだときにイザナミが亡くなってしまいました。悲しんだイザナギは黄泉の国へイザナミをつれもどしにいけますが…。



ちよっぴり怖い日本の神話、読んでみませんか？

『ムカッやきもちやいた』

かさい まり/さく、小泉 るみ子/え
くもん出版



わたしの一番仲良しのふうこちゃん。でも、突然、転校生がやってきた。名前のはんりちゃん。ふうこちゃんと楽しそうに話しているのを見て、なんか「ムカッ」。やきもちやいちゃった。この気持ちは何だろう？ やきもちをはっておくと、どんどん大きくなっていく。どの子にも当てはまるこの「ムカッ」という気持ち、わたしはどうするのか？



《中学年向け・ものがたり》
『トムと3時の小人』



たかどの ほうこ/作、平澤 朋子/絵 ポプラ社

小学生のつとむが、おかあさんと偶然立ち寄った古道具屋さん。そこで見つけたのは、一冊の古くさい赤い表紙の本。金色の線で、くるくるした字で『トムと3時の小人（下）』と書かれていました。つとむがこの本を手にとったことから始まる不思議な世界に、最後までワクワクが止まりません。一緒に物語の世界と現実の世界を行き来する素敵な体験をしてみませんか？



『ないしょの五日間』

岡田 淳/作 偕成社

サクワカバ島と桜若葉小学校は通路でつながっています。サクワカバ島の住人は人間や他の生き物に変わることができて、カメレオンのレオンは探偵をしています。ある日、小学生の男の子を連れた家族に出会いますが、なんだか様子がおかしい。次の日、その男の子が行方不明になってしまいレオンは探すことに…。



《高学年向け・ものがたり》

『アーマのうそ』

キャロル・ライリー・プリンク/作
谷口 由美子/訳、堀川 理方子/絵 文溪堂



アーマは友だちに「世界一大きな人形を持っている」とうそをついてしまいます。収穫祭のイベントの展示に人形を使おうということになってしまい…。アーマははたしてこのピンチをどうやって切り抜けるのでしょうか。最後までハラハラ・ドキドキの展開に引き込まれます。



『落窪物語』

花形 みつる/編訳・え 偕成社



継母にいじめられる姫様、その姫様に仕え、姫様のことが大好きな侍女あこぎは、「私が姫様を幸せにしてみせる！」と奮闘します。姫様をみそめた貴公子・道頼さまに、姫様は救い出してもらおうことができるのでしょうか。今の言葉で書かれていて、古典とは思えない楽しさです。



下京図書館 (公財) 京都市生涯学習振興財団

〈場所〉〒600-8449 下京区新町通松原下る富永町 110-1 下京 修徳ふれあい福祉会館 4 階 ☎351-8196

〈開館時間〉月・水～金曜日 午前9時半～午後7時 土・日曜日・祝日 午前9時半～午後5時 休館日：火曜日

貸出中の時は予約してね！